



地域に支えられて

校長 工藤 正道

6月2日(日)の美保野小学校・学区民運動会は、天候にも恵まれ成功裏に終了することができました。事前の環境整備作業をはじめ、当日の準備・運営・後始末まで、地域の皆様、そして、同伸会(瑞光園)、のぞみ会(のぞみ園)、ユートピアの会の三つの社会福祉法人の皆様には、大変お世話になりました。

学校だけではできない体験を、地域の支え、社会福祉法人の社会貢献活動により、大きな行事の成功へと導いてくださっていることに改めて感謝申し上げます。

6月18日(火)には、県立八戸盲学校との交流会に全児童がでかけてきました。両校の全児童が、自己紹介をした後、校舎を案内してくださいました。2人の児童が、拡大読書機やパーキンスブレイカー(点字タイプライター)などを上手に操作しながら説明してくれたので、一緒に見学していた私達職員も、大変驚かされました。

今回の訪問で、感心したことの一つとして、目が不自由など特性をもった子ども達が、あいさつなどで言葉がつまってしまうても、美保野小の子ども達は、決して騒いだり、笑ったりすることもなく、しっかりと待つことができます。これは、盲学校との交流を40年間続けていること、地域の社会福祉法人の利用者の皆様と常日頃から接していることから、自然と関わりをもつことができる子ども達へと成長していることをあげることができます。

ところで、昔から『なくて七癖、あって四十八癖』ということわざがあります。一見して癖がなさそうな人でも七つ、癖の多そうに見える人には四十八もあるという意味だそうですが、『人に七癖、我が身に八癖』という言葉もあります。人間には癖が多いものだが、とかく他人の癖は目につきやすく、自分の癖には存外自分で気づかない。だから、自分自身には他人以上の癖があると心得なければいけないという意味だそうです。

本校の児童に限らず、どの子も(大人も)、さまざまな特性なり障害があります。『障害』とは、「ものごとの達成や進行のさまたげとなること、また、さまたげとなるもの」のことです。もの忘れの多い子であれば、メモを取る・見る習慣を身につけさせることが大切です。即座に答えるのが苦手な子であれば、ノートに書いてから答えることを積み重ねていくことが必要です。面倒がる子は、どうやったら効率よくできるのか創意工夫させることが大切です。それぞれの子の短所は、決して無くなることはありません。それぞれの子にその子なりの欠点があることを受け入れ、その欠点を長所で隠していくこと、長所をさらにのばしていくことで、短所が目立たないように成長を促すことが、家庭や学校の役割であると考えます。

6月26日(水)から6年生児童2名が、町畑小学校と合同で函館・登別方面への修学旅行に出かけます。修学旅行のねらいは、①自分のよさを知ること(自分は、こんなことができる、こんなことをがんばれる。)②友だちのよさを知ること(仲間と協力して行動できる。公共の施設・交通機関を利用する、たくさんの人との関わりの中で安全な旅ができる。)③美保野のよさを知ること(函館・登別のよさ、八戸のよさ、美保野のよさを再認識する。)です。子ども達の行動も天候もよい修学旅行となることを願っています。

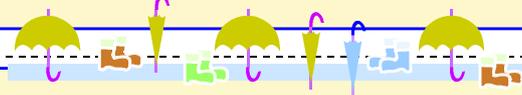
6月25日(火) 集金日, 全校集会
 26日(水) 修学旅行(6年) ~28日(金)
 遠足(1~4年)

7月 1日(月) 委員会活動
 2日(火) 水泳教室①
 ひろの集会(七夕集会)
 3日(水) 指導課訪問, 教材研究日
 4日(木) 保護者参観日, 教育委員会説明会
 漢字・社会テスト
 9日(火) 全校集会(音読)
 10日(水) 職員会議, 体力テスト
 11日(木) 水泳教室②, 集金日
 12日(金) 町畑小との交流会, 鑑賞教室
 学期末清掃
 15日(月) 海の日
 17日(水) 避難訓練(不審者) ALT来校
 19日(金) 1学期終業式, 5時間休業
 夏季休業(~8月21日)

感動で目に涙



デイサービス
 もものお年寄り
 と触れ合ってきました。今年
 は、全員と握手をしたり、
 ダンスを披露したりしまし
 ました。最後にみんなで
 ふるさとを歌いましたが、
 感動して涙を流すお年寄
 りがたくさんいました。
 とてもいい交流ができた
 と思います。



盲学校に行ってきました

これまで、盲学校との
 交流会は美保野小学
 校に来てもらっていま
 しが、今年、盲学校に
 行って来ました。盲学
 校にあるいろいろな施
 設を見学し、美保野
 小学校と違うところを
 たくさん発見していま
 した。また、音響走
 や円周走も実際に体
 験して、目が見えない
 ことの大変さを実感
 する



とともに、これまで
 以上に盲学校の
 子どもたちにやさ
 しく接する姿を見
 ることができました。

オオムラサキの観察

のぞみ会の
 蒔田さんがオ
 オムラサキの
 幼虫を持って
 きてくれました
 。現在鳥や虫の
 被害が少ない
 渡り廊下で育
 っています。今
 年は成虫まで
 育てたいです
 。



美保野小学校 & 学区民大運動会 フォトギャラリー

